



大井川本線19駅ウォーク(第2ステージ)

2019.12.15 14.5km 温泉満喫 2~3km

千頭駅→金谷駅 歩き継ぎ

(4日間 約48km)

第2ステージ

田野口駅近傍～道の駅川根温泉

コースの概要

フォーレ中川根茶茗館でトイレ休憩後、**田野口駅**近傍に戻り、第1ステージのゴール地点で下車、体操をしてウォークスタートします。中徳橋を渡り、緩やかなアップダウンが続く県道77を歩きます。車はほとんど通りませんが、道路幅が狭い場所があるので時折通る車には十分注意してください。**下泉駅**手前の細い路地を抜け、**町営グランド**でトイレ休憩します。休憩後、**下泉駅**に寄り、再び県道77を進み、**塩郷(しおごう)ダム**上の通路を通して、**くのわき親水公園キャンプ場**で昼食です。午後は**塩郷吊り橋(恋金橋)**を渡り、**塩郷駅**に行きます。吊り橋は10人くらいが定員になっていますので、役員がコントロールします。吊り橋が苦手な方はダム上の通路を戻り**塩郷駅**に行きます。その後も県道77を進みますが、**地名駅**へは一旦県道を離れます。その後県道77に戻り、**地名トンネル**(このトンネルを過ぎると県道63になります)、**初瀬トンネル**を抜けるとすぐに**川根温泉笹間渡駅**に到着します。以前は笹間渡駅と言いましたが、2003年に川根温泉笹間渡駅に改称されました。この駅からは線路沿いの道を少し歩けば**川根温泉“ふれあいの泉”**で、隣がゴールの**道の駅川根温泉**です。少し先に**村の市**もありますのでトイレを済ますとともに買い物もお楽しみください。今回は人気の温泉がゴールですから、ウォークはほどほどにして温泉を楽しみたいという人向けに**温泉満喫コース**を作りました。往路の**塩郷駅**付近のバス駐車場で下車して、**くのわき親水公園キャンプ場**に行き、散策を楽しんだ後に電車で**塩郷駅**から**川根温泉笹間渡駅**に向かい、川根温泉で温泉を満喫していただきます。電車賃、入浴料は個人負担となります。

コース

往路 富士宮駅南口==新富士==藤枝PA(WC)==島田金谷IC==

7:00 7:55~8:10

フォーレなかかわね茶茗館(WC)==田野口駅近傍(国道362沿い・体操)

9:00~15 9:20~9:30

ウォーク 田野口駅近傍(スタート)・・・町営グランド(WC)・・・下泉駅・・・

9:30 10:50~11:00 11:05~10

くのわき親水公園キャンプ場(昼食・WC)・・・塩郷吊り橋(恋金橋)・・・塩郷駅・・・地名駅・・・

12:10~13:00 13:30~35 14:15~20

川根温泉笹間渡駅・・・道の駅川根温泉(ゴール)

15:10~15 15:25~15:50

* 温泉満喫コース: 往路の塩郷バス駐車場で降車して「くのわき親水公園キャンプ場」に行き、吊り橋等周辺を散策。塩郷駅発 11:17 発の電車で川根温泉笹間渡駅(11:26 着)に向かい、川根温泉で温泉満喫。(電車賃230円、入浴料500円は個人負担)

復路 川根温泉==島田金谷IC==清水PA(WC)==新富士IC==富士宮駅

15:50 17:20~40 18:20

塩郷の吊り橋

正式には久野脇橋といい、また旧中川根町の町制40周年を記念して2002年に恋金橋という愛称もつけられたが、現在では塩郷の吊り橋として広く知られており、正式名称や愛称を知る人は少ない。大井川に架かる橋としては一番長い吊り橋で、橋の下を県道77号や大井川鐵道が走る人気の観光スポット。以前より、SLが橋の下を通りぬける時間帯には、写真愛好家や鉄道ファンがその瞬間を写真に収めようと足を運んでいたが、2014年に機関車トーマスに登場する列車が走るようになってからは吊り橋の上からトーマスを眺めようと、さらに多くの見物客が押し寄せるようになった。また、塩郷の吊り橋を含め、ぐるりと景色を眺めながら周遊できるウォーキングの「水と緑の自然郷コース」も整備されている。

高さ:11m 長さ:220m 幅:肩幅 定員:10名

緊急時連絡

松井隆子 090-9910-2192

増田敏幸 080-2612-4825



参加者の皆様へ

- ・ 無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・ 主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・ スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・ 原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・ 一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・ 体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。